

- 第 1 1 4 号 -



しろくまだより

- 温暖化で絶滅の危機『しろくま』を救え in やつしろし -

編集/発行 2025. 5. 21 八代市環境課 TEL33-4114

《今回の記事》

- ・ 守ってください！ごみ出しルール
- ・ 生ごみ堆肥化容器等設置助成金について
- ・ 油流出事故に注意しましょう

これまでの「しろくまだより」は
市ホームページでご覧いただけます

しろくまだより



サイト内検索に入力↑



QRコードを読み取り↑

毎年6月5日は「環境の日」、また、6月は「環境月間」です。みなさんも、この機会に身近な環境問題について考えてみませんか。

守ってください！ごみ出しルール

ごみ出しのルール違反に関する苦情が多く寄せられています。

地域のみなさんがごみ集積所などを清潔で気持ちよく利用できるよう、ごみはルールを守って正しく出しましょう。

◆ごみの出し方についての注意点◆

- ①ごみ集積所などは町内や地区が設置し、維持管理（清掃など）されています。
ほかの集積所に出すのはルール違反です。
- ②お住まいの町内や地区などで**決められた場所**（ごみ集積所など）に出してください。
- ③**決められた曜日・時間**に出して下さい。（ごみ収集カレンダーで確認してください。）
- ④ごみの排出時間・資源の出し方には基本的なルールを定めていますが、町内の実情により独自のルールを設けてある場合があります。
- ⑤調理くずなどの生ごみを出す際には、水切りを十分に行ってください。
- ⑥缶類、ビン類、プラスチック製容器包装、ペットボトル、白色トレイ、紙パックなどは、きれいに洗って資源として出してください。



ごみ・資源の分別アプリ「さんあ〜る」のご紹介

「さんあ〜る」は、ごみの収集日や分別方法などを確認できるアプリです。収集日をお知らせする機能もあり、ごみの出し忘れに備えることもできます。右のQRコードからダウンロードできます。

Android端末用



iOS端末用



【お問合せ先】 循環社会推進課 TEL 34-1997

生ごみ堆肥化容器等設置助成金について

生ごみ減量化のため、生ごみ堆肥化容器や電気式生ごみ処理機を購入される家庭に助成金を交付します。

○生ごみ堆肥化容器

助成金額：購入金額の2分の1（1基につき上限5,000円）

助成対象数：1世帯あたり1年間に3基まで



○電気式生ごみ処理機

助成金額：購入金額の2分の1（上限30,000円）

助成対象数：1世帯あたり、過去5年間に1機まで

- ・購入する前に循環社会推進課への登録申込が必要です。

なお、登録申込は右記QRコードを読み取ることでお申込みいただけます。→

- ・申請後、市の職員が設置確認を行います。



登録申込はこちら



詳しい情報はこちら



※申請書類は、市ホームページからダウンロードできます。

申請書は、循環社会推進課、各支所地域振興課で受け付けます。

◆詳しい情報については、右記QRコードを読みとってください。

【お問合せ・登録申込先】循環社会推進課 TEL 34-1997

油流出事故に注意しましょう

毎年、事業所などの貯油タンクや配管、暖房施設から油が流出する事故が発生しており、その原因の多くは、管理不備や操作ミスといった人的ミスです。油が河川などに流出すると、上水道や地下水、農業、漁業などに大きな影響を及ぼすおそれがあります。

ここ数年、記録的な大雨が発生しており、また、これから梅雨や台風のシーズンにもなります。タンクなどをお持ちの方は今一度点検してください。



◎万が一、油流出事故を起きたら！

1. 直ちに関係機関（市役所、保健所、消防署、警察）へ連絡してください。
2. 流出先の確認や流出防止対策を実施してください。
3. 流出した油の回収など、応急処置を行ってください。

油の回収・処理には多額の費用がかかり、その費用は原因者が負担することになります。

“広げよう！エコ8（エイト）行動”

＜環境行動4＞“資源物”はきちんと分別します。

- ☐ ごみは正しく分別し、資源として活かしましょう。
- ☐ ビニールの小袋や包み紙など、小さな資源も大切に分別しましょう。